

平成 21 年 3 月 27 日

各 位

大和証券グループ本社

「仕事と生活の調和推進プロジェクト」における 2009 年度アクションプログラムについて

当社グループは、2008 年 4 月より厚生労働省が実施する「仕事と生活の調和推進プロジェクト」に参画しております。

当社グループは本プロジェクトの主旨に則り、社員の「ワーク・ライフ・バランス」実現に向けて、今年度のアクションプログラムを策定しましたのでお知らせいたします。詳細は別紙をご参照ください。

なお、本プロジェクトの詳細については、大和証券グループ本社ホームページでもご覧頂けます。

【URL】 [http://www.daiwa-grp.jp/corporate/corporate\\_08\\_01.cfm](http://www.daiwa-grp.jp/corporate/corporate_08_01.cfm)



## 株式会社大和証券グループ本社

本社：東京都千代田区丸の内1-9-1  
グラントウキョウノースタワー

業種：証券業

従業員数：15,419人（連結ベース）



執行役社長 鈴木 茂晴

### 今年度の「重点実施事項」の取組結果は以下のとおりでした。

#### 今年度の重点実施事項

- ・よく働き、よく楽しむ！仕事時間と自分時間
- ・家族も会社が好きになる～子育てフルサポート～

#### ＜当社の取組内容とその結果＞

- ・ CEOがCWOに就任し、定期的にWLB推進委員会を実施した。
- ・ グループ会社でWLBセミナーを実施し、浸透を図った。
- ・ 2007年6月より19時前退社の励行を実施。2008年度は他のグループ会社でも同施策を実施。
- ・ 全社員に半期で最低3日の年休取得促進を行った結果、12月末の昨年同期比で年休取得日数平均が3.0日から7.1日にアップした。
- ・ 男性社員が育児休業を取得しやすいよう制度を変更した結果、昨年度の倍の男性社員が育児休業を取得し、グループ各社で「くるみん」を取得できた。
- ・ 8月に「家族の職場訪問」を実施し、全国で約4,400名の家族が参加した。

#### ＜取組結果の評価と課題認識＞

- ・ 19時前退社や年休取得促進等を通して、「時間は自分でコントロールできる」という意識はある程度浸透したと思われるが、引き続き徹底し、持続可能な働き方を構築していく。

### 来年度以降の仕事と生活の調和の実現に向けた「アクションプログラム」を発表します！

#### 我が社のスローガン

- ・よく働き、よく楽しむ！仕事時間と自分時間
- ・会社も家族のパートナー ～いきいき社員を本気でサポート～

#### 「アクションプログラム」は以下のとおりです！

- ・ 「時間は自分自身でコントロールできる」という意識を徹底して浸透させ「仕事と生活の調和」を実現することで、サステイナブルな高い付加価値を創出していく。
- ・ 年休取得促進については、休暇を取得しやすい企業風土を引き続き醸成すると共に、休暇の「質の向上」を目指す。
- ・ 男性社員も含めて、育児や介護に携わる社員がより前向きに仕事をし、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、制度面を更に充実させていく。
- ・ 家族も含めたイベント等の実施を通じて社員同士の相互理解を深める。